

信州大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌代謝内科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年9月24日

**【生薬の性質に重点をおく新たな漢方処方の効果～「方剤の選択」から「構成生薬の選択」へ】  
に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6267
研究課題名	生薬の性質に重点をおく新たな漢方処方の効果 ～「方剤の選択」から「構成生薬の選択」へ
所属(診療科等)	糖尿病・内分泌代謝内科
研究責任者(職名)	大岩 亜子(講師)
研究実施期間	2024年9月6日～2024年12月31日
研究の意義、目的	生薬の性質に重点をおく新たな漢方処方による効果を明らかにすることを目的とした研究で、より効果的な新たな漢方処方の方法を提案することができると考えられます。
対象となる方	2014年1月31日から2024年1月31日の期間に、当科で煎じ薬による漢方治療を受けられた方
利用する診療記録	診断名、自覚症状、年齢、性別、処方内容、身体状況や自覚症状の変化など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、治療開始前と治療開始半年後の身体状況や自覚症状の変化について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 大岩 亜子(糖尿病内分泌代謝内科・講師) 電話: 0263-37-2797

**【既存診療記録】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。**

**当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。**

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、  
上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。